

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

外部評価の結果

調評	
全体を通して（特に良いと思われる点など）	
<ul style="list-style-type: none"> ・このグループホームは、山間の静かな所に位置し、地域の要として役割を果たしている母体の特別養護老人ホームとの交流が頻回に行われており、地域の協力体制が図られています。 ・地域に根ざしたホーム、社会とのつながりを重視し、地域の人々の受け入れ、行事の参加を積極的に行いながら、地域との関係を大切にされています。 ・利用されている人の能力に応じ、可能な限り自立した生活を営むことができるよう、また、適切な介護の提供ができるよう、スタッフの質の向上に努められています。 ・入居者のご家族から、サービスの内容、情報提供、苦情相談を気軽に受けられるような体制づくりがなされています。 ・家庭復帰に向けた自立支援を目指し、入居者のできることの支援、自分で選べるような場面づくりが十分なされており、入居者の落ち着いた行動、表情などで、とてもゆったりとした雰囲気を感じさせられるホームです。 	
特に改善の余地があると思われる点	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在、2ユニットがあり、1つ目のユニットは平成15年オープンで、職員の方々も専門の研修を行い、技術を習得されています。平成16年開設のユニットは、設立後間もないこともあってか、職員の一部の方に、理念に基づいたサービスの提供が行われていないような言葉が聞かれました。介護技術、コミュニケーション技術等について、さらに研修を行われ、全職員が同じ理念に基づいたケアが提供されるよう、一層の努力が必要ではないでしょうか。 ・情報の共有化に向けて、日々努力をされていますが、職員間での情報の共有化においては不十分どころが見受けられます。書類上の記入を簡素化され、一人の入居者の状況がすぐに把握できるような工夫を検討なさってはいかがでしょうか。 	

事業所名	おおさ苑グループホーム
日付	平成16年12月24日
評価機関名	社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
評価調査員	介護支援専門員として痴呆高齢者の介護歴 18年 在宅介護支援センターでの相談歴 11年、家族介護歴 3年
<input type="button" value="自主評価結果を見る（事業所の自主評価結果にリンクします）"/>	
<input type="button" value="評価項目の内容を見る（岡山県の定めた評価項目へリンクします）"/>	
<input type="button" value="事業者のコメントを見る（評価結果に対する事業者の改善状況についてコメントがあります！）"/>	

運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会とのつながりのある、温かい家庭的雰囲気作りを目指しています。 ・利用者の生活が継続できるように、常に利用者の立場に立ったサービスの提供、適切な個別援助を目指しています。 ・家族からの、情報提供、苦情相談が気軽にできる体制づくりを目指しています。 ・利用者の家庭復帰に向けた自立支援が行えるように目指しています。 ・愛情をもった人間同士の関係づくりを目指しています。 以上のようなお話を管理者の方からうかがうことができました。		

ケアサービス（つづき）

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か <ul style="list-style-type: none"> ・入居者が、生きてこられた人生、価値観、人生観等、その方の経験を十分把握し、対応するようにされています。 ・出来るだけ、本人の意思を尊重できるように、外出、買い物等の選択が全ての場面で、自己決定できるような働きかけをされています。 ・常に提供したサービスの質について、サービスが、適切に提供されているか、プライバシーの保護ができていないかを、管理、評価を行い質の向上に努めておられます。 		

生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間づくり		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の環境づくり		
4	建物の外周りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か <ul style="list-style-type: none"> ・入居者一人ひとりのニーズに対応したケアを行い、十分なコミュニケーションが図れるように取り組んでおられます。 ・入居者一人ひとりのペースに合わせた、ゆっくりとした、ゆとりのある対応を行い、落ち着いた生活が送れるように接しておられます。 ・入居者が自由に行動できるように、開放的な場づくりに取り組んでおられます。 		

運営体制

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人で行えることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。 <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の一人ひとりの生活の質の向上、現状維持に向けた支援ができるように、また、入居者にとってメリハリのある生活が送られるように、ケアの質の向上に努められており、研修、勉強会をされています。 ・事故発生においては緊急の会議を開き、処遇、対応についても全員の意見や、これからの方針を示されています。業務優先のケアの方向を入居者優先、その人らしくを配慮された方向に努められています。 ・各ユニットに入居者の家族、地域の人々、どなたでも意見が出来るように、意見箱の設置、業務改善のため、アンケートにより改善を行う等、ホームのサービスの質の向上に向け、かなり努力されています。 		